

8月12日
合併協3号委員主催

公開討論会、参加者の声

岸和田市・忠岡町合併協議会の三号委員（民間、有識者）が主催した、合併についての公開討論会が町公民会館で行われました。

合併に賛成する前川正明町長、反対する「忠岡町を愛する会」の和田吉衛代表、「合併しないに○の会」の出口勇代表がそれぞれの主張を述べました。

忠岡の一〇〇億円をこえる予算を、忠岡のためにどう使うかが大切だ。岸和田に取られて、お城の方で決められたらかなわん

ようわからんから聞きに来ました。お金のことも大切けど、肝心のその使い方、忠岡のことを忠岡の人で決めることが大切やと思いました。

町長は言い訳に終始していましたな。合併反対のビラの重箱のすみをつづくばかりで、町長やつたら、もつと自分のやつたことをしつかり説明したらええのに。

司会の人が言いはつたように、今日の議事録、全部住民に知らせてや。この間の町がやつた説明会のように、都合のええとこだけ書いて「まかさんとしてや。

最初の人の発言、「町長の後援会長が呼びかけ人なつて、公平にできるのか」の意見はもつとだ。

本当に忠岡のこと考えているのだなと思った。

町長が合併・合併と言うたびに、この人何かもろてんちやうかと思った。町會議員さんは給料が合併したら倍になるんやら、町長は助役でもねろてんちやうか。

出口さん（合併しないに○の会）の「岸和田の学校のほう、耐震診断がほとんどやってないことに建物ではなく、お医者さん看護婦さん患者さんの信頼が一番大切との話、そのとおりや。

知らせてないのでは。

「合併しても町長は失職。しないと住民投票で決まる」と辞任する。どちらにしても辞める人の言うことと信用でけへん」という愛する会の人の発言、説得力あつたな。



住み続けたいまち
ただおか

第15号 2004年8月

「合併しない」に○の会
代表 出口 勇

(旧 忠岡町の合併問題を考える会)
連絡先 21-5490

町当局は合併推進のためには何でもするのですか

財政危機だというのに公金を使って合併推進の立場に立った

合併問題特集号の発行を図るとは何事ですか

忠岡町長 前川 正明 様

平成16年8月10日

「合併しない」に○の会
代表 出口 勇

住民投票の公正・公平をきすための申し入れ

来る8月22日、「岸和田市との合併の是非を問う」住民投票が執行されるところですが、忠岡町が「合併特集号」を作成し、全戸配布されるような話も伝わってまいりました。このようなことは、行政の中立性から見てあり得なく、単なる噂話と存じますが、もし事実であれば、行政の中立性を著しく欠くものであり、住民投票の公正・公平をきすためにも、こうした冊子の作成・配布を行われることのないよう申し入れます。

忠岡町選挙管理委員長 殿

平成16年8月10日

合併しないに○の会代表 出口 勇

住民投票の公正・公平をきすための申し入れ

来る8月22日、「岸和田市との合併の是非を問う」住民投票が執行されるところですが、忠岡町が「合併特集号」を作成し、全戸配布されるような話も伝わってまいりました。このようなことは、行政の中立性から見てあり得なく、単なる噂話と存じますが、もし事実であれば、行政の中立性を著しく欠くものであり、住民投票の公正・公平をきすためにも、選挙管理委員会は厳正に対処し、こうした冊子の作成・配布を中止させるよう申し入れます。

私たち、八月一〇日役場を訪れ、町長並びに選挙管理委員会に左記の文書のとおり申し入れを行いました。

役場は中立の立場で住民の判断を見守るべきではないでしょうか。

合併する・しないは住民投票でけまります。